

川崎ものづくりブランド 10周年記念フォーラム

川崎市と川崎商工会議所では、市内中小製造業が生み出した優れた工業製品・技術の優位性、潜在能力の高さを国内外にアピールすることを目的に、毎年、「川崎ものづくりブランド」認定事業を実施しており、今年度で10年目を迎えました。つきましては川崎ものづくりブランドの10周年を記念したフォーラムを下記のとおり開催します。皆様、是非お越し下さい。



知と技で世界に羽ばたく

川崎ものづくりブランド

【日 時】平成25年7月10日（水）15時～17時

【会 場】かながわサイエンスパーク（KSP）701会議室
（川崎市高津区坂戸3-2-1）

◎プログラム

- ・開会挨拶 川崎ものづくりブランド推進協議会 会長 山田 長満（川崎商工会議所会頭）
川崎ものづくりブランド推進協議会 特別顧問 阿部 孝夫（川崎市長）
- ・川崎ものづくりブランド10年間の取組紹介
川崎商工会議所 専務理事 小泉 幸洋
- ・基調対談
「再起を支えた自社製品～東北ものづくり企業の復興に向けた取組」
聞き手：早稲田大学 産学官研究推進センター インキュベーション推進室 室長
川崎ものづくりブランド推進協議会 企画委員長 鵜飼 信一 氏
企 業：石村工業株式会社 代表取締役 石村 眞一 氏（岩手県釜石市）
- ・パネルディスカッション
自社製品の開発と地域ブランド等の有効な公的施策の活用について意見交換を行います。
コーディネータ：鵜飼 信一 氏
企 業：株式会社ユニオン産業 代表取締役 森川 真彦 氏（川崎市中原区）
：株式会社弘機商会 代表取締役 高原 隆一 氏（東京都大田区）
：石村工業株式会社 代表取締役 石村 眞一 氏（岩手県釜石市）

◎懇親会

開 始：17時30分

会 場：KSP 5階レストラン「ウィズアスマイル」（会費3,000円）

基調対談・パネルディスカッション

聞き手・モデレータ 鵜飼 信一 氏

早稲田大学産学官研究推進センター インキュベーション推進室 室長
商学学術院 教授 川崎ものづくりブランド推進協議会 企画委員長

早稲田大学商学部、早稲田大学大学院商学部研究科博士課程修了後、株式会社社会工学研究所、株式会社三菱総合研究所研究員を経て、早稲田大学商学部専任講師、助教授、教授。現在は早稲田大学商学学術院教授。専門は中小企業論、経済統計。川崎市、大田区、墨田区、台東区、北区、板橋区をはじめ、全国の中小企業の現場に実際に何度も足を運び、実態を視察。中小企業として成功する製造業の秘訣やその活性化の方策等について研究を行う。多角的な分析には定評があり、「現代日本の製造業」をはじめ、さまざまな著書や論文に発表をしている。川崎ものづくりブランド推進協議会企画委員長、大田区「優工場」審査委員長。



※裏面の申込欄に御記入の上、FAXまたはメール(info@k-monobrand.com)で事務局までお送り下さい。

※ この事業は、川崎市と大田区の産業連携に関する基本協定に基づき、大田区の協力を得て実施しています。

【お問合せ先】 川崎ものづくりブランド推進協議会 事務局

川崎商工会議所 企画広報部

TEL：044（211）4112／FAX：044（211）4118

川崎市経済労働局 工業振興課

TEL：044（200）2324／FAX：044（200）3920



石村工業株式会社(代表取締役 石村 眞一 /岩手県釜石市・プラント、省力化機械製造)

昭和34年12月23日設立し、創業から釜石市内の大手製鉄所の下請けとして事業を展開していたが、製鉄所の高炉休止により事業を転換。試行錯誤の中で自社製品の開発に取り組み、ペレット・薪兼用ストーブ「クラフトマン」や高速ワカメ攪拌塩蔵機「しおまる」などの独自の自社製品の開発に取り組み、製品化した。2011年の東日本大震災で被災したが、「しおまる」と「クラフトマン」のふたつの自社開発製品を事業の柱に、震災の年の5月に工場を再開。震災後は特に、自然の力で燃焼する「クラフトマン」の評判が高まっている。この「しおまる」「クラフトマン」に続く、自社製品として、農業用の自家発電しながら燃焼制御可能なストーブの開発に取り組んでおり、今年度中の商品化を目指す。



株式会社ユニオン産業 (代表取締役 森川 真彦/川崎市中原区・プラスチック部品・製品製造・販売)

昭和45年2月設立。創業当初は、プラスチック成型加工によるカーアクセサリーを主力製品として製造。その後自動車関連製品や工業部品、キャラクター製品、家庭用品に事業を展開するとともに、独自のアイデアで様々な商品を生み出す。長年にわたり環境にやさしいプラスチック材料の開発に取り組み、竹や麦など8種類の素材を原料とし、高い抗菌作用を有するとともに、消臭効果に優れ、廃棄時の二酸化炭素の発生を抑制するプラスチック樹脂「UNI-PELE」を開発。「UNI-PELE」は病原性大腸菌O-157や黄色ブドウ球菌などに対し効果を発揮しており、安全安心を具現化する製品づくりに取り組んでいる。「UNI-PELE」は川崎ものづくりブランドに認定。平成23年「九都府市のきらりと光る産業技術表彰」を受賞。



株式会社弘機商会(代表取締役 高原 隆一 氏/東京都大田区・カシメ機(リベッティングマシン)製造)

昭和26年9月15日設立。高度で多種多様な技術力とモノづくりへの情熱を持つ大田区企業が登録をする「大田ブランド」の登録企業。日本で最初にカシメ機(リベッティングマシン)※を手掛けた坪根弘直氏を創業者とし 1970 年代初めに、現在に至るまでスタンダードマシンとして位置づけられる空圧リベッティングマシンの製作を始め、多くの特許を取得。平成18年(2006年)には世界に先駆けて、世界に先駆けて次世代型サーボ式リベッティングマシンの開発に成功。高精度、高速、低環境負荷などのメリットにより、リベッティングマシンのさらなる高付加価値な用途に新しい可能性を開いた。現在、創業から60年を超え、1万社以上の導入実績を誇り、海外にも積極的に事業を展開している。

※カシメ機(リベッティングマシン)とは、主にリベット(鋸)の頭を塑性変形させる(潰す)機械で、パイプの外周を押し広げたり、フタをして外周を内側に絞り込む事ができる機械のこと。

【 F A X : 0 4 4 - 2 1 1 - 4 1 1 8 】

（川崎ものづくりブランド推進協議会 事務局）

川崎商工会議所 企画広報部 （担当：吉田・三輪） 行

川崎ものづくりブランド10周年記念フォーラム参加申込書

企業名		
参加者	氏名	
連絡先	電話	
	メール	
懇親会	<input type="checkbox"/> 参加する	<input type="checkbox"/> 参加しない



（会場案内図）

かながわサイエンスパーク(KSP)

（川崎市高津区坂戸3-2-1）

【お問合せ先】

川崎ものづくりブランド推進協議会 事務局

川崎商工会議所 企画広報部

Tel : 044 (211) 4112 / FAX : 044 (211) 4118

川崎市経済労働局 工業振興課

Tel : 044 (200) 2324 / FAX : 044 (200) 3920